

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(3)	子育ての経済的負担への支援の充実	
取り組み内容	①	子育て家庭の負担軽減の促進	
具体的施策	子育て家庭の医療費負担の軽減		
事業内容	・子育て支援医療費支給事業		
担当課	年金医療課	事業対象年齢	0歳～満15歳に達する日以後の最初の3月31日まで
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
子育て支援の観点から子育て家庭の経済的負担を軽減するため保険診療における自己負担分のうち、一部負担金を除いて助成を実施。受給者数 21,114人		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	平成27年9月に対象を中学生まで拡充したことにより対象者の健康保持と子育て家庭の経済的負担をより一層図ることができたため。
		課題	助成状況の把握、分析に努める。

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(3)	子育ての経済的負担への支援の充実	
取り組み内容	①	子育て家庭の負担軽減の促進	
具体的施策	子育て家庭の医療費負担の軽減		
事業内容	・未熟児養育医療給付		
担当課	保健推進課・年金医療課	事業対象年齢	1歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
入院養育にかかる医療費（医療保険各法の適用範囲内）の患者負担額及び食事療養費の患者負担額について、その自己負担額（食事療養費については標準負担額）の一部を助成。 給付決定児数： 51人 給付延件数： 135件 給付延日数： 2,450日		養育に必要な医療給付を引き続き実施予定。	
評価	A	評価理由	養育支援の必要な家庭を早期かつ的確に把握し、必要な医療給付を行なうことができたため。
		課題	特になし

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(3)	子育ての経済的負担への支援の充実	
取り組み内容	①	子育て家庭の負担軽減の促進	
具体的施策	施設利用料の軽減		
事業内容	・きょうと子育て応援パスポートの配布		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢 0歳～18歳未満	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>「きょうと子育て応援パスポート」を、こども福祉課窓口及び「来庁者子育て支援コーナー」にて配布。</li> <li>京都府によるきょうと子育て応援パスポートアプリ「まもっぷ」の周知・広報を行うとともにチラシをこども福祉課窓口及び「来庁者子育て支援コーナー」にて配布。</li> </ul>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	A	評価理由	「きょうと子育て応援パスポート」の配布に加え、きょうと子育て応援パスポートアプリ「まもっぷ」の周知・広報を実施した。
		課題	今後もチラシ配布等、「きょうと子育て応援パスポート」のさらなる広報・周知が必要である。

基本目標	2	安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(3)	子育ての経済的負担への支援の充実	
取り組み内容	①	子育て家庭の負担軽減の促進	
具体的施策	各種制度活用に向けた情報提供		
事業内容	・宇治子育て情報誌による情報提供		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢 妊婦～就学前	
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>地域子育て支援基幹センターにて、宇治子育て情報誌を作成し、市内の公共施設等に配架又は乳児家庭全戸訪問事業等で直接配布し、子育て情報を提供。</p> <p>平成28年度発行実績 15,000部（平成27年度 8,700部）</p>		より見やすく、わかりやすい情報誌をめざして、誌面をフルカラー化し、内容の充実を図るとともに、未就学児いる全ての家庭に配布。	
評価	A	評価理由	情報誌について、見やすさ、わかりやすさとともに、各家庭へのさらなる情報提供のために見直しを図る必要があるため。
		課題	子育て家庭が活用できる様々な制度の周知に向けて、さらなる誌面の充実が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(3)	子育ての経済的負担への支援の充実	
取り組み内容	①	子育て家庭の負担軽減の促進	
具体的施策	保育料負担の軽減		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育料減免</li> <li>・ 多子世帯支援事業</li> </ul>		
担当課	保育支援課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 宇治市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の保育料に関する規則の第7条の規定に基づき、保育料の減免を実施。</li> <li>・ 京都府第3子以降保育料無償化事業費補助金を活用し、18歳未満の子どもが3人以上いて、保育料の階層がC3以下の世帯の、第3子以降の児童の保育料の無償化を実施。</li> </ul>		平成29年度から保育料の改定を行ったが、保育料の減免・軽減制度については、平成28年度と同様に引き続き実施する予定。	
評価	A	評価理由	制度により必要な減免を実施することができた。
		課題	国・府の減免制度が複雑でわかりづらく、保護者への効果的な周知が難しい。

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(3)	子育ての経済的負担への支援の充実	
取り組み内容	①	子育て家庭の負担軽減の促進	
具体的施策	保育料負担の軽減		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育料減免</li> <li>・ 多子世帯支援事業</li> </ul>		
担当課	学校教育課	事業対象年齢	幼稚園児
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
幼稚園に通う園児の保護者の経済的負担を軽減し、安心して子どもを産み育てられる環境づくりを推進するため、小学校3年生までとしている幼稚園保育料に係る多子計算の年齢制限を拡大し、第3子以降の保育料無償化を実施。		国・府施策と整合性を図りながら、引き続き実施予定。	
評価	A	評価理由	必要な施策について、問題なく実施できた。
		課題	特になし。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(3)	子育ての経済的負担への支援の充実	
取り組み内容	①	子育て家庭の負担軽減の促進	
具体的施策	教育費負担の軽減		
事業内容	・宇治市奨学資金貸与		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	高校生
		平成28年度成果・実績	次年度以降実施内容
		<p>勉学意欲がありながら経済的な理由により修学が困難な者に対し、4月と10月に奨学資金の貸与申し込みを受け付けた。 平成28年度貸与額：2,635,200円（貸与者数9人）</p>	平成28年度と同様に引き続き実施予定。
評価	B	評価理由	無利子で奨学資金を貸与し、勉学意欲があるが経済的に修学が困難な家庭を支援することができた。また、市政だより、ホームページに加え、市内の公立・私立中学校、高校、大学に制度の案内を送付し、広報に努めたため。
		課題	高校生については、申請者が減少傾向にあり、その要因や他の奨学金制度の把握・分析に努め今後の在り方について検討する必要がある。

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(3)	子育ての経済的負担への支援の充実	
取り組み内容	①	子育て家庭の負担軽減の促進	
具体的施策	教育費負担の軽減		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小・中学校就学援助</li> <li>・小・中学校特別支援教育就学奨励</li> <li>・私立幼稚園就園助成</li> </ul>		
担当課	学校教育課	事業対象年齢	幼稚園児・小学生・中学生
		平成28年度成果・実績	次年度以降実施内容
		<p>経済的な理由で就学が困難な児童・生徒の保護者に対し、就学援助費及び就学奨励費を支給。また、私立幼稚園に就園する園児の保護者に対し、就園助成費補助金を交付。</p>	補助単価の変更等、国の動向を注視しながら、今後も引き続き実施予定。
評価	A	評価理由	必要な施策を適正に執行できたため。
		課題	特になし。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(3)	子育ての経済的負担への支援の充実	
取り組み内容	②	公営住宅等の居住環境の整備	
具体的施策	特定優良賃貸住宅等の促進		
事業内容	・地域優良賃貸住宅（特定優良賃貸住宅）の利用促進		
担当課	住宅課	事業対象年齢	0歳～小学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
市内の特定優良賃貸住宅について、家賃補助期間が終了したため、市ホームページでの情報提供は取りやめ、窓口と電話での情報提供のみに変更した。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	C	評価理由	窓口と電話のみとなったが、情報提供の取組は継続して実施できているため。
		課題	情報提供の方法の検討が必要である。

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(3)	子育ての経済的負担への支援の充実	
取り組み内容	②	公営住宅等の居住環境の整備	
具体的施策	公営住宅等の改良・整備		
事業内容	・市営住宅の維持管理・施設改良		
担当課	住宅課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
榎島吹前市営住宅7号棟給湯器更新設計 神明宮東市営住宅外壁改修設計		榎島吹前市営住宅6号棟浴室等改修工事等	
評価	C	評価理由	国交付金の大幅な減額により、一事業を平成29年度に繰越し、予定どおりの進捗にならなかったため。
		課題	施策実施のため予算確保が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを生き育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	①	公園・緑地などの環境整備	
具体的施策	公園、遊園の充実		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公園バリアフリー整備事業</li> <li>・公園遊具の改修・更新</li> <li>・公園遊具の点検・維持管理</li> </ul>		
担当課	公園緑地課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
利用者の安全確保のため、公園施設の点検・改修を実施。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	公園施設の改修を順次実施することができた。
		課題	公園施設の老朽化が進んでおり、計画的な管理が必要である。

基本目標	2	安心して子どもを生き育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	①	公園・緑地などの環境整備	
具体的施策	自然に接する遊び場の充実		
事業内容	・源氏ゆめほたる事業		
担当課	公園緑地課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
5月21日～6月12日までの20日間ナイトー鑑賞を実施。9,668人の入園者があった。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	植物公園の環境を生かし、市内中心部の近郊に蛍鑑賞の場を設定することで多くの方に楽しんでもらうことができたため。
		課題	入園者数が減少傾向にあるとともに、天候に大きく左右される事業である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを生き育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	①	公園・緑地などの環境整備	
具体的施策	緑化啓発の推進		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・名木百選保全事業</li> <li>・みどりのボランティア推進事業</li> <li>・まちかどふれあい花だん推進事業</li> </ul>		
担当課	公園緑地課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>名木アドバイザーの派遣による名木保全やみどりのボランティアによる緑化推進活動、地域住民によるまちかどふれあい花だんの管理などを実施。</p>		<p>平成28年度と同様に引き続き実施予定。</p>	
評価	B	評価理由	名木の維持管理やボランティアの活動、まちかどふれあい花だんの実施により、みどり豊かな環境づくりをすることができたため。
		課題	名木の維持管理に関して、またボランティアの今後の活動方針等については検討が必要である。

基本目標	2	安心して子どもを生き育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	②	親子で遊べる場の確保	
具体的施策	身近で親子で遊べる場所の確保		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育て支援拠点事業</li> <li>・地域子育てひろばへの支援</li> </ul>		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>地域子育て支援拠点の開設及び地域子育てひろばへの支援を実施しており、平成28年度は、新たな地域子育て支援拠点を開設。</p> <p>平成28年度実績 地域子育て支援拠点 8か所 地域子育てひろば 6か所</p>		<p>市民ニーズの把握、分析に努めながら引き続き今後の子育て支援施策の展開を検討する。</p>	
評価	A	評価理由	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方針に基づき、西小倉地域において、新たな地域子育て支援拠点を開設したため。
		課題	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方針に基づき、空白地となっている中学校区での地域子育て支援拠点の開設が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	②	親子で遊べる場の確保	
具体的施策	雨の日に遊べる場所の確保		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育て支援拠点事業</li> <li>・地域子育てひろばへの支援</li> </ul>		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
地域子育て支援拠点の開設及び地域子育てひろばへの支援を実施しており、平成28年度は、西小倉地域において、新たな地域子育て支援拠点を週3日開設。 平成28年度実績		市民ニーズの把握、分析に努めながら引き続き今後の子育て支援施策の展開を検討する。	
	地域子育て支援拠点	8か所	
	地域子育てひろば	6か所	
評価	A	評価理由	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方針に基づき、西小倉地域において、新たな地域子育て支援拠点を開設したため。
		課題	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方針に基づき、空白地となっている中学校区での地域子育て支援拠点の開設が必要である。

基本目標	2	安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	②	親子で遊べる場の確保	
具体的施策	幼稚園、保育所、認定こども園の有効活用		
事業内容	・園庭開放等、子育て世帯への支援		
担当課	保育支援課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
入所していない子と親等に保育所等を開放し、入所児童との交流を通じて、育児についての相談助言を享受する機会を設けた。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	各園で特色ある取り組みができているため。
		課題	事業参加者の増加等に向け、さらなる取り組みを検討する必要がある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを生き育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	②	親子で遊べる場の確保	
具体的施策	幼稚園、保育所、認定こども園の有効活用		
事業内容	・未就園児対象の子育て支援事業		
担当課	学校教育課	事業対象年齢	未就園児
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
公立幼稚園において月数回程度、未就園児の保護者を対象に親子で参加する未就園児行事を実施。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	各園で様々な取り組みを行っているため。
		課題	参加者の増加への取り組みや未就園児行事参加者を将来的に公立幼稚園の就園につなげていく工夫が必要である。

基本目標	2	安心して子どもを生き育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	②	親子で遊べる場の確保	
具体的施策	民間施設の有効活用		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育て支援拠点事業</li> <li>・地域子育てひろばへの支援</li> </ul>		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>地域子育て支援拠点の開設及び地域子育てひろばへの支援を実施しており、平成28年度に西小倉地域における地域子育て支援拠点「ひあ にしおぐら」を新たに開設したことで、平成28年度は市内6か所の民間施設において地域子育て支援拠点を開設。</p> <p>開設場所 南・東・北部地域子育て支援センター、りぼん、ぶんきょうにこにこルーム、ひあ にしおぐら</p>		市民ニーズの把握、分析に努めながら、引き続き今後の支援施策の展開を検討する。	
評価	B	評価理由	市内6か所の民間施設において地域子育て支援拠点を継続して開設しているため。
		課題	空白地となっている中学校区での地域子育て支援拠点について、民間施設の有効活用も含めた実施に向けて検討が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	②	親子で遊べる場の確保	
具体的施策	民間施設の有効活用		
事業内容	・商店街の付加価値を高める共同利用施設店舗の運営・改修への補助		
担当課	商工観光課	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
平成28年度においては商店街の付加価値を高める共同利用施設店舗を活用した運営・改修が行われず、補助金交付の実施はなかった。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	C	評価理由	制度は継続しているものの、平成28年度においては補助金の利用者がおらず、制度利用の増加に向けた検討が必要である。
		課題	補助金利用者の増加に向けて、制度の周知を強化する。

基本目標	2	安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	③	自由に遊べる場の確保	
具体的施策	子どもが自由に遊べる場の確保		
事業内容	・地域子育て支援拠点事業 ・地域子育てひろばへの支援		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
地域子育て支援拠点の開設及び地域子育てひろばへの支援を実施しており、平成28年度は、西小倉地域において、新たな地域子育て支援拠点を週3日開設。 平成28年度実績 地域子育て支援拠点 8か所 地域子育てひろば 6か所		市民ニーズの把握、分析に努めながら、引き続き今後の支援施策の展開を検討する。	
評価	A	評価理由	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方策に基づき、西小倉地域において、新たな地域子育て支援拠点を開設したため。
		課題	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方策に基づき、空白地となっている中学校区での地域子育て支援拠点の開設が必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	③	自由に遊べる場の確保	
具体的施策	児童施設の整備		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域子育て支援拠点事業</li> <li>・地域子育てひろばへの支援</li> </ul>		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>地域子育て支援拠点の開設及び地域子育てひろばへの支援を実施しており、平成28年度は、新たな地域子育て支援拠点を開設。</p> <p>平成28年度実績 地域子育て支援拠点 8か所 地域子育てひろば 6か所</p>		<p>市民ニーズの把握、分析に努めながら、引き続き今後の支援施策の展開を検討する。</p>	
評価	A	評価理由	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方針に基づき、西小倉地域において、新たな地域子育て支援拠点を開設したため。
		課題	宇治市子ども・子育て支援事業計画における確保方針に基づき、空白地となっている中学校区での地域子育て支援拠点の開設が必要である。

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	③	自由に遊べる場の確保	
具体的施策	公共施設へのプレイコーナー等設置		
事業内容	・来庁者子育て支援コーナー		
担当課	こども福祉課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>市役所1階市民交流ロビーにおいて、従来の来庁者の子どもの一時預かりに加えて、子育て支援全般に関する相談を実施する「来庁者子育て支援コーナー」を開設。</p> <p>平成28年度実績 預かり 1,947件 (平成27年度実績 1,794件) 相談 1,250件 (平成27年度実績 815件)</p>		<p>平成28年度と同様に実施するとともに、宇治子育て情報誌等への広報媒体への掲載やチラシの配布等により周知啓発を実施予定。</p>	
評価	A	評価理由	来庁者子育て支援コーナーを開設し、子どもの預かりについて、従来のキッズコーナーより増加となっているため。
		課題	今後も広報・周知を図り、さらなる利用者の増加をめざした取り組みが必要である。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	③	自由に遊べる場の確保	
具体的施策	施設の安全管理		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公立保育所施設の維持管理及び整備</li> <li>・ 民間保育所等の運営に対する補助</li> </ul>		
担当課	保育支援課	事業対象年齢	0歳～就学前
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>公立保育所については、各園の老朽化の状況を踏まえて必要に応じて修繕等を実施。 民間保育所（園）・認定こども園19園に対して修繕費補助金を交付。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	優先順位を見極めながら、必要に応じた維持管理を実施できたため。
		課題	引き続き優先順位を見極めながら、維持管理に努める必要がある。

基本目標	2	安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	③	自由に遊べる場の確保	
具体的施策	施設の安全管理		
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 幼稚園・小・中学校施設の維持管理及び整備</li> </ul>		
担当課	学校教育課	事業対象年齢	幼稚園児・小学生・中学生
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
<p>子どもたちが安全で安心して過ごすことのできる場所の確保のため、幼稚園、小・中学校における老朽化対応修繕、緊急修繕、及び法令等に適合させる修繕を実施。</p>		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	緊急修繕をはじめ日常維持管理は、概ね迅速に対応できたため。
		課題	一部、抜本的な改修が必要なものについては、応急対応としているものもある。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	③	自由に遊べる場の確保	
具体的施策	施設の安全管理		
事業内容	・施設や設備の修繕及び安全管理		
担当課	善法青少年センター	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
施設・設備の安全確保等のため、平成28年度は消防用設備の修繕等も含めて、適切な管理運営を実施した。		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	B	評価理由	施設の清掃や消防設備点検、機械警備の業務委託を始め、施設や設備の修繕等、適切な安全管理に努めたため。
		課題	本館建設後、30年以上経過し老朽化が目立つ。計画的な修繕を図っていく必要がある。

基本目標	2	安心して子どもを産み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	③	自由に遊べる場の確保	
具体的施策	施設の安全管理		
事業内容	・施設や設備の修繕及び安全管理		
担当課	河原青少年センター	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
年度ごとの施設修繕に努めた。平成28年度は火災警報器の修繕を実施し、安全管理が改善された。		センター所有の各種備品等の修繕及び未改修の施設修繕を予定する。	
評価	B	評価理由	修繕の対象となる箇所は、今後の年度で順次、修繕を実施していく予定である。
		課題	いずれ大規模修繕の時期がくると考えられる。

平成28年度 宇治市子ども・子育て支援事業計画 具体的施策評価シート

基本目標	2	安心して子どもを生み育てられる環境づくりの推進	
施策の方向性	(4)	いつでも、どこでものびのび遊べる場づくり	
取り組み内容	③	自由に遊べる場の確保	
具体的施策	施設の安全管理		
事業内容	・施設や設備の修繕及び安全管理		
担当課	大久保青少年センター	事業対象年齢	妊婦～18歳未満
平成28年度成果・実績		次年度以降実施内容	
センター周辺の保育園児や親子連れ、放課後や土日曜日に来館する小中学生が、のびのび楽しく利用できる憩いの場所として、広場の遊具や施設内のスポーツ用具などの安全管理を行った。 ・自由来館者数 8,503人		平成28年度と同様に引き続き実施予定。	
評価	C	評価理由	子どものケガ・事故がないよう施設内の遊具等の維持・点検など安全管理に努めた。
		課題	旧幼稚園の改修施設として、昭和62年に開設。老朽化が進み、施設の耐震化が課題。